



パーソン・センタード・ケアを基盤とした 認知症の人への 【ケア&リハビリテーション】 8つの具体策



※講義時間:約4時間

認知症があっても「生きがい」「人間らしさ」「笑顔」を追求しQOLに結びつけるリハビリアプローチを!

リハビリ専門のセラピストのみならず、多職種によるチームケアとして展開する認知症の人へのケアやリハビリの3つの要点を学びます。

- ①行動背景(ナラティブ)を理解したリハビリアプローチの重要性
- ②日頃のケアで実践する残存機能を生かしたリハビリプログラムの具体策
- ③生活障害改善を目的としたチームによるケア・リハビリの工夫例

松下 太氏 森ノ宮医療大学 保健医療学部
作業療法学科 教授
認知症専門作業療法士／医学博士

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間

22年3/30(水)から
視聴可能になります。

※申込締切:22年5/1(日)

参加料
税込

一般 12,000円 会員 9,000円

※講義時間約4時間の録画配信セミナーです。

※PC/タブレット/スマートフォンなどインターネット環境が必要です。

プログラム

1. パーソン・センタード・ケアを基盤としたリハビリテーションとは?
—「その人らしさ」を重視し心理的安定を目的としたリハビリテーション
2. 認知症の人に対する4つの視点からのケアとリハビリアプローチ
—「認知」「刺激」「行動」「感情」に焦点を当てた非薬物療法
3. 認知機能の回復を目的とした「認知リハビリ」
—「誤りなし学習」によるリハビリの効果的な進め方
4. 認知症の人の生活行為に対するケアとリハビリアプローチ
—ICFから生活障害を捉え介入するケアとリハビリテーション
5. 認知症の人の行為を引き出す「手続き記憶」を用いたアプローチ
—脳機能の視点から手がかりの提示や環境の調整を工夫する具体例
6. 認知症の人の個別プログラム策定の際の留意点
—その人の「ナラティブ」の理解と「真のニーズ」の明確化
7. 重度認知症の人への五感を刺激するケアとリハビリテーション
—「感覚刺激」に働きかけるアプローチの具体例
8. 認知症があっても「その人らしさ」を取り戻すケアとリハビリテーション
—笑顔を引き出し「人間らしく生きる権利の回復」を!

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります▶

日総研 170380

検索

関連雑誌

Web教材+隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

認知症看護と看取りの実践・教育に!

臨床老年看護

B5判 112頁
入会金 3,000円
年間購読料
18,900円(共に税込)

今後の特集

- 身体合併症を持つ認知症高齢者の看護[1-2月号]
- 高齢女性の疾患の知識と対応[1-2月号]
- withコロナ時代の接遇と人材育成[1-2月号]
- 認知症による攻撃的言動・暴力への対応[3-4月号]
- 高齢者施設における看護の質を高める[3-4月号]
- With/Afterコロナ時代の老年看護学の教育[3-4月号]

17年連続合格者数全国No.1!

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所通信課程

4月開講! 募集要項はダウンロードできます

日総研 社会福祉士 検索

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞

検索

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル